

参加無料 / ウェビナー

お問い合わせ先 / コトセラ事務局 (エム・シー・ヘルスケア株式会社)
E-mail / contact-cc@cotocellar.com

〈地域医療連携スタディ〉 信州医療DXコミュニティ(SDCs)

信州大学医学部附属病院 × 丸子中央病院 × UiPath 事例で学ぶ RPAによる業務改善

開催日時

2022年 10 月 7 日 (金) 14:00~15:15

概要

昨今、地域医療連携の重要性が至るところで叫ばれています。しかし、どのように取り組み、連携を深めていけばよいのでしょうか。具体的な方法が見つからず、膠着状態という医療機関様も少なくないようです。

そんな中、立ち上がったのが、この信州医療DXコミュニティ(SDCs)。SDCsは長野県にある医療機関が集まり、定期的な勉強会と常時接続可能なコミュニケーションツールを活用して、情報交換を行う仕組みです。まずは、地域医療連携の基盤となるコミュニティをつくること、そして有益な情報を共有し合うこと。地域全体でナレッジを共有することで、医療と経営の質の向上を目指します。

今回は、第1回勉強会「事例で学ぶRPAによる業務改善」をコトセラウェビナーとして全国配信いたします。RPAについてこれから学びたい方、地域医療連携の取り組みを深めたい方に最適な内容となっています。

プログラム

14:00 - 14:10 / 冒頭挨拶・信州医療DXコミュニティSDCsの取り組みについて

14:10 - 14:25 / RPAの概要と事例を交えた自動化のポイント (UiPath株式会社)

14:25 - 15:10 / RPA活用事例の共有 (信州大学医学部附属病院・丸子中央病院)

15:10 - 15:15 / 質疑応答



白木 康浩

信州大学医学部附属病院
経営管理課 契約係
併) 病院機能強化係 主査



鈴木 亨

丸子中央病院
情報企画課 課長



梶尾 大輔

UiPath株式会社
ソリューション本部
ストラテジックデザイン部 部長

信州医療DXコミュニティSDCs (Sustainable medical DX Community in Shinshu) とは？

地域における医療と経営の質の向上を目指し、長野県に所在する医療機関によって構成された地域医療連携の基盤となるコミュニティです。定期勉強会(集合型)と、常時連絡のとれるコミュニケーションツール(オンライン)をベースとし、ICT・SaaSを中心としたツール導入による医療機関の業務効率化、効果的な地域連携施策、若手職員の育成に取り組んでいきます。

〈協力〉

医事業務
BI-weekly Medical Services

Chatwork



開催方法

ZOOMウェビナー

定員

1,000名

対象

医療機関職員の皆様

参加費

無料

申込締切

2022年
10月5日(水)18:00

運営会社

エム・シー・ヘルスケア株式会社

全国各地の医療機関と確かな信頼関係を築き
病院の業務を総合的にサポートします。

HP: <https://mc-healthcare.co.jp/>

ウェブサイト (URL・QR) より
お申し込みください



<https://www.cotocellar.com/seminars/detail/18>

※ウェビナーお申込み時に会員登録(無料)が必要となります。未登録の方は同時にお申し込みください。

コトセラHPトップ(www.cotocellar.com/)の上部メニュー「セミナー」からも、申し込み可能です!